

核医学治療セミナー

本セミナーは、核医学専門技師と核医学治療に携わる方を対象者とし、最新の技術と臨床に基づく根拠ある核医学治療に関する情報および知識の習得を行うためのセミナーです。

本セミナーは e-learning を用いて核医学治療に関する知識の習得を目的としています。なお、核医学専門技師においては更に踏み込んだ研修内容を準備し、確認試験に合格した者のみが申し込みできる、実地研修を準備しています。

第1回 核医学治療セミナーのご案内

研修セミナーを下記日程で e-learning を開催いたします。

(取得単位：e-learning40 単位、実習：40 単位)

e-learning

核医学専門技師及び核医学治療に従事する方を対象としたセミナーです。web 講義の視聴および確認テストを実施して、その合格者のみに終了証を発行致します。

応募期間：2024 年 9 月 1 日～2025 年 3 月 1 日

開催期間：2024 年 9 月 15 日～2025 年 3 月 31 日

受講料：e-learning セミナー；2,000 円（核医学専門技師以外 4,000 円）

※核医学治療普及キャンペーンとして 80%off

(通常 研修セミナー；10,000 円（核医学専門技師以外 20,000 円）)

申込方法：RacNe マイページのセミナー・講習会申請からお申し込みください

- ① 日本核医学専門技師認定機構ホームページから RacNe にログインして申し込む
- ② 申し込みが正常に受付できれば、自動返信メールが届きます
- ③ RacNe のマイページにおいて、受講料を入金してください
- ④ 受講料が支払完了となりますと、ステータスが受講可となります
- ⑤ e-learning の URL については、登録のメールアドレスに後日ご連絡いたします
- ⑥ web 講義の視聴、および確認テストの結果を踏まえて受講証が発行されます
- ⑦ 受講証は、RacNe マイページのポイント管理で、本セミナーの証明書としてアップロードしてください

内 容：

核医学治療 (シラバス)				
開催形式	大項目	中項目	小項目	時間数 (分)
1. 核医学治療に必要な疾患の理解と放射線技術				160
講義		1-1	核医学治療の実施に診療放射線技師が必要な臨床的知識	100
		1-1-1	甲状腺機能亢進症に対する診断/治療とI-131カプセルによる核医学治療	各20分
		1-1-2	甲状腺癌に対する診断/治療とI-131カプセルによる核医学治療	
		1-1-4	骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌に対する診断/治療とRa-223による核医学治療	
		1-1-5	神経内分泌腫瘍に対する診断/治療とLu-177 DOTATATEによる核医学治療	
		1-1-6	I-131 褐色細胞腫・傍神経節腫に対する診断/治療とMBGによる核医学治療	
		1-2	核医学治療に必要な放射線技術学	60
		1-2-1	放射線物理学	各20
		1-2-2	放射線治療学	
		1-2-3	医学物理士からみた核医学治療に必要な放射線技術 (核医学治療におけるQC/QA)	
2. 核医学治療を行う際の管理業務				140
講義		2-1	関連する法令と届出事項・線量限度、管理加算	60
講義		2-5	安全管理体制 (院内協議、役割分担の確認、緊急連絡体制)、コールドランの実施	40
		2-5-1	外来治療におけるポイント【甲状腺機能亢進症のNaI】【Y-Zevalin】【RaCl2】	20
		2-5-2	入院治療におけるポイント【甲状腺がんに対するヨード治療】【131I-MBG】【Lu-Dotatate】	20
講義		2-6	必要な機材・機器の準備と院内教育研修の実施	40
		2-6-1	外来治療におけるポイント【甲状腺機能亢進症のNaI】【Y-Zevalin】【RaCl2】	20
		2-6-2	入院治療におけるポイント【甲状腺がんに対するヨード治療】【131I-MBG】【Lu-Dotatate】	20
3. 核医学治療におけるイメージングと線量評価(Dosimetry)				210
講義		3-1	定量性の意義とその方法	90
		3-1-1	SPECT撮像における定量性	各25
		3-1-2	PET撮像における定量性	
		3-1-3	撮像装置の管理方法	各20
		3-1-4	周辺機器の管理方法	
講義		3-2	線量評価(Dosimetry)の意義とその方法	120
		3-2-1	線量評価(Dosimetry)の臨床的意義	20
		3-2-2	線量評価(Dosimetry)とは何か?	50
		3-2-3	線量評価(Dosimetry)はなぜ行う必要があるのか?	
		3-2-4	線量評価(Dosimetry)はどのように行うのか?	
		3-2-5	線量評価(Dosimetry)に必要な撮像装置や周辺機器QC/QA	
	3-2-6	線量評価(Dosimetry)の現状と今後の課題	50	
4. 多職種連携				120
講義		4-1	核医学治療の取組み 各職種から見た核医学治療	120
		4-1-1	診療放射線技師	各20
		4-1-2	医師 (核医学専門医)	
		4-1-3	医学物理士 (放射線治療分野)	
		4-1-4	看護師	
		4-1-5	薬剤師	
		4-1-6	栄養士 (ヨウ素制限食)	

実地研修

核医学治療セミナーの e-learning を合格した核医学専門技師を対象としたセミナーです。少人数による実地研修により技能の標準化ならびに共有を目的とします。

応募期間：2024年9月1日～2024年10月31日

開催日：2024年11月30日（土）

開催場所：金沢大学附属病院

募集人数：16名

受講通知：参加確定者には1か月前に参加確定の通知を致します。

（応募者多数の場合は、核医学診療技術の標準化等を目的とし、選考させていただきます。また、応募期間前に応募を締め切らせて頂く場合があります。）

受講料：実施セミナー；5,000円

※核医学治療普及キャンペーンとして75%off

（通常 研修セミナー；20,000円）

申込方法：RacNeマイページのセミナー・講習会申請からお申し込みください

- ① 日本核医学専門技師認定機構ホームページから RacNe にログインして申し込む
- ② 申し込みが正常に受付できれば、自動返信メールが届きます
- ③ 支払いについては別途御連絡いたします。

内 容：

核医学治療 (シラバス)				時間数 (分)
開催形式	大項目	中項目	小項目	
2. 核医学治療を行う際の管理業務				120
実習		2-2	患者の退出基準と線量率測定	60
実習		2-3	養生や汚染検査と放射性廃棄物の廃棄	
実習		2-4	液体・気体廃棄物の濃度測定と貯留槽の管理	
実習		2-7	核医学治療病室での治療	
実習		2-8	特別措置病室での治療	60
		2-8-1	蓄尿の管理について	
3. 核医学治療におけるイメージングと線量評価(Dosimetry)				180
実習		3-3	線量評価(Dosimetry)	90
		3-3-1	I-123のイメージング	
		3-3-2	In-111のイメージング	
実習		3-4	定量性	90
		3-4-1	各種補正法による影響	
		3-4-2	TACの設定方法による影響	
		3-4-3	ROIの設定方法による影響	